

単独計器チェッカー

単独計器のチェックに 安全で便利！

(計器の回転・電圧コイルの断線)

単相単独計器取付後
計器回転の良否の確認

三相単独計器取付後
電圧コイル断線の有無の確認



1. 軽量で携帯便利 2. 本器の接触子を計器の端子に当てるだけで簡単にチェックが出来ます。
3. 電圧線輪が断線している時、誘導電圧でランプが点灯する事はありません。
4. ケースはプラスチック製ですから感電の危険がありません。

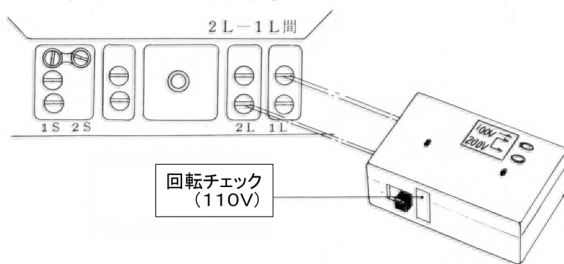
定格電圧、単相単独計器回転チェッカー 110V ・ 三相単独計器電圧コイルチェッカー 220V			
スイッチ容量	1A 250V	耐 圧	AC 2000V 1分間
負 荷	単相単独計器回転チェッカー用 110V・60V	寸法 ・ 重量	50×111×29(mm) 約100g

●使用方法

単相単独計器の回転チェッカー として使用する場合

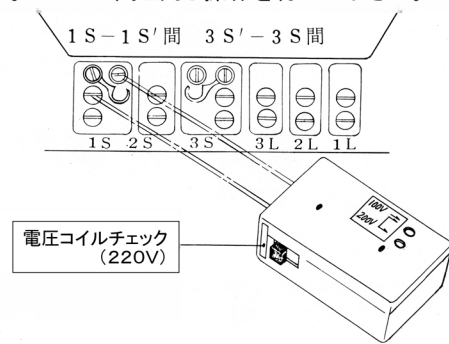
手元のスイッチを回転チェック側に押し、
単2(100V)の場合…計器負荷側 1L-2L端子間
単3(100V)の場合…計器負荷側 1L-2L端子間
2L-3L端子間に、

本器の接触子をあてれば
内蔵の負荷が計器に接続され、計器円板の回転を
チェックすることが出来ます。



三相単独計器、電圧コイル断線チェッカー として使用する場合

手元のスイッチを電圧コイルチェック側に押し、計器端子の1S及び3Sの接続片をはずし、1S-1S'(電圧コイル端子)間に本器の接触子をあてればネオンランプが点灯します。3S~3S'間と同じ操作を行って下さい。



電源電圧の確認

上記端子間の電源電圧は、ネオンランプの点灯により確認できます。

供給電圧 100Vの場合 ネオンランプ(赤) 1灯のみ点灯
供給電圧 200Vの場合 ネオンランプ(赤)(青) 2灯点灯

★取扱い上の注意

1. 三相単独計器の電圧コイルチェッカーとして使用されます時は、手元のスイッチを電圧コイルチェック側に押しして下さい。回転チェック側で220Vに接続しますと内部の抵抗が焼損する恐れがあります。
2. 封印を外し内部を開いた場合の故障の責は負いかねます。